

# 全木連時報

9月1日(月曜日)

(第661号)

平成26年(2014年)

発行所

一般社団法人 全国木材組合連合会

東京都千代田区永田町2-4-3 ☎03(3580)3215  
URL http://www.zenmoku.jp



木材産業シンボルマーク

## 全木連総務委員会 全木協連表彰選考委員会 を 開催

### 振興大会の表彰候補者を決定

全木連、全木協連は、八月七日に東京港区の「メルパルク東京」で、それぞれの総務委員会、表彰選考委員会を合同で開催し、来る十月十五日に東京都で開催する全日本木材産業振興大会における表彰者、候補者を選考した。

これらの中で、表彰者選考となり、各都道府県木連、木協連からの推薦にもとづいて、全木連会長表彰、全木協連会長表彰計九十六名を決定したほか、林野庁に申請する候補者を選考した。

また、会議では、最近の活動状況や情勢を報告した。主なものとして、①全木連、全木協連の会員の状況調べ②全木協連の賛助会

員規程③木材利用ポイント事業の実施状況体制の適切な運用⑤平成二十六年全木協連が実施する木材関係補助事業の進捗状況⑥JAPICの国産材マーク⑦TPP交渉の状況⑧

平成二十六年「木材



利用推進全国会議」の開催結果、⑨更に会議では、積極的な木材利用拡大への取組みを進めるために全木連内に「木材利用拡大運動推進本部」を設置することが了承された⑩全国木材産業振興大会について、東海支部鈴木支部長より平成二十七年全木協連振興大会が三重県津市で開催予定である事。また、平成二十八年全木協連振興大会の開催について北陸支部西村支部長より富山県での開催について提案がありました承された。

この日は引き続き林野庁長官、林政部長はじめ、林野庁幹部との会議が開催され、木材利用拡大についてや木材利用ポイント制度等に関して活発な意見交換がされた。当日の全木連・全木協連出席者は、全木連 吉条会長、松原副会長、菊地副会長、鈴木副会長、辻井副会長、山根副会長、横田副会長、松尾副会長、西村支部長、樋口支部長、全木協連 坂東会長、井関副会長、内田副会長。林野庁の出席者は、今井林野庁

目次

- 一面 全木連総務委員会、全木協連 表彰選考委員会開催
- 二面 木材利用推進中央協議会全国会議開催
- 三面 木材利用優良施設コンクール
- 四面 全国木材産業振興大会のお知らせ

挨拶をする今井林野庁長官



長官、牧元林政部長、野津山林政課長、佐藤企画課長、橋本経営課長、小島木材産業課長、吉田木材利用課長、小山業務課長、宮澤木材貿易対策室長、川村木材産業課長、山崎木材利用課長、山之内木材産業課長、阿蘇品木材産業係長。

# 都市部における 木材利用推進をテーマに 木材利用推進全国会議開催

木材利用推進中央協議会(吉条良明会長)は、七月三十日に東京・新木場の木材会館で平成二十六年木材利用推進「全国会議」優良木材利用施設の表彰式を開催した。全国会議は「木材利用の街づくり推進」をテーマに約百六十名の参加者の下、国の施策説明、事例発表、講演が行われた。

吉条会長の挨拶の後、林野庁次長、国土交通省木材住宅振興室長の来賓挨拶があり、議事に入った。国の施策説明は、林野庁木材利用課の阿部課長(木材利用の推進について)、国土交通省官庁官繕部木材利用推進室の増田室長(公共建築物における木材活用の推進について)、文部科学省官房文教施設企画部施設助成課の木村課長補佐(木材を利用した学校施設づくり促進の取組み)から、それぞれ関係施策の説明があった。

次に、都市部における木材利用の取組みをテーマに二件の報告があった。

まず、「都市の大型建築への木材利用」事例・木の魅力、新たな課題」と題し、株式会社竹中工務店先進構造エンジニアリング部、五十嵐信哉氏より、「耐火集成材」「燃エンウッド」を用いて建設した大阪府西区の大阪木材会館や神奈川県横浜市都筑区のサウスウツドの事例と、来年五月に竣工する横浜商科大学高等学校実習棟について紹介するとともに、こうした大型建築物が増えていることを報告。今後の課題として二時間耐火の大臣認定の取得や部材の規格化によるコストダウンを掲げた。

続いて、「木材の地産外消への取り組み」と題し、越井木材工業株式会社技術開発室、山口秋生氏より越井木材工業独自の木材保存処理をした「サーモウッド」を都市ビルの外装材として用いた事例を紹介しながら、都市ビルの外装材としてこうした木材を用いければ、ヒートアイランド対策や省エネ対策になる、とデータに基づいて解説し、大阪府中央区の本町地区の既存の建物の四十七パーセントを木材で被覆すると一九七〇年代の夜間外気温に回復可能であるというシミュレーションモデルを提示した。

この発表の後、木材利用推進活動宣言を決議し、講演へと続いた。講演は、「高層、超高層ビル等への木材利用拡大に向けて」「国産木材活用に向けたビジョンとロードマップ」の演題で福岡大学工学部教授の稲田達夫氏が行った。

高層、超高層ビル等への木材利用を進めるためには、床への木材利用を考える事が最も現実的であり、床材への利用を図るだけでも、一〇〇万立方メートル以上の需要が創出される可能性がある。また、高層、超高層ビルに木材を用いれば建物の躯体重量が大幅に小さくなり、耐震性等でのメリットも大きく、実現可能性は極めて高いと強調し、新たな木材利用拡大への方向を示された。

## 木材利用推進全国会議宣言

木材利用の新たな展開に向けて

- ① 住まい・商工業・店舗・公共施設等の街空間、身の回り用品などへの木材利用の一層の促進
- ② 公共建築物等や農林水産道路等公共土木工事における木材利用の一層の促進
- ③ 東京オリンピック・パラリンピック関連施設への木材の活用
- ④ 間伐材製品の利用促進、
- ⑤ 新たな木材分野の拡大のための木材製品・生産・利用技術開発などの促進
- ⑥ JAS、合法性証明等安全・安心の木材・木製品の供給・利用の促進
- ⑦ 需要者・消費者、行政関係機関との徹底した連携による、木材利用推進運動の展開

## 平成二十五年度・二十六年度の労働災害が急上昇中

### 労働災害が急上昇中

厚生労働省の労働災害発表値によると、木材・木製品製造業の二十五年に発生した労働災害死亡事故は、前年の六名から十六名と大きく増加し危機的な状況となっている。

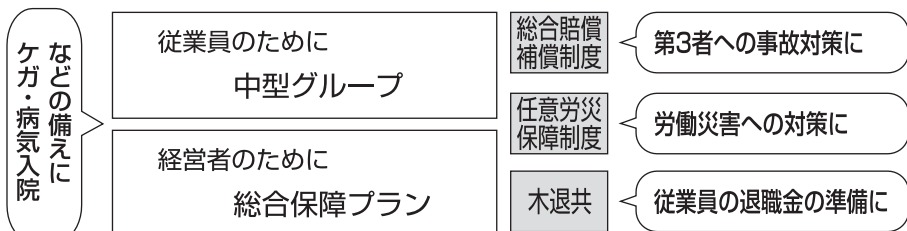
労災保険収支率は前回の労災保険料率の引き下げと木材産業の事業量の減少のため保険料納付済額は大幅に減少している。

このため、平成二十四年度の収支率は二五〇パーセントと大幅に悪化している。

今まで、林材業ゼロ災運動、労働災害防止活動、労災保険収支改善対策等、取組んできた運動が多々あります。これらを更に強化し、安全で魅力のある産業へ転換ため、再度チラシ・ポスターの掲示、呼称の徹底等基本に帰り、重大事故の防止に努めよう。

## 企業経営に安心を提供します 全木連グループの各種保障制度

おかげさまで35年  
中型グループ



全国木材協同組合連合会  
〒100-0014 東京都千代田区永田町2-4-3  
TEL 03-3580-3215(代)

# 木材利用優良施設コンクール

平成二十六年木材利用優良施設コンクールには、百七作品の応募があり、この中から、農林水産大臣賞一点、林野庁長官賞三点、木材利用推進中央協議会会長賞五点の合計九点が表彰され、林野庁

長官、木材利用推進中央協議会会長より賞の授与が行われた。  
▼農林水産大臣賞 〓 新城市立黄柳川小学校 (愛知県)

## 農林水産大臣賞



新城市立  
黄柳川小学校  
(愛知県)

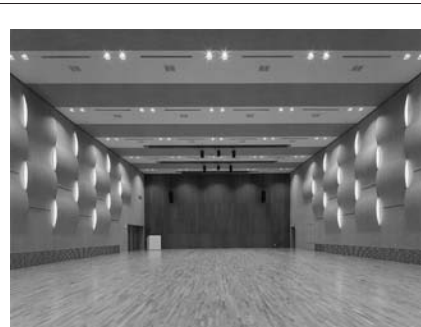
## 林野庁長官賞



当麻町公民館  
「まとまーる」  
(北海道)

▼林野庁長官賞 〓 当麻町公民館「まとまーる」(北海道)、秋田駅西口バスターミナル(秋田県)、コンベンションぬまづ(静岡県)  
▼木材利用推進中央協議会会長賞 〓 類似町立類似小学校(北海道)、

岩沼市東児童館(宮城県)、かがわ物産館「栗林庵」(香川県)、西条市役所市庁舎新館(愛媛県)、あゆみの森幼稚園(鹿児島県)



コンベンション  
ぬまづ  
(静岡県)



秋田駅西口  
バスターミナル  
(秋田県)

### 第42回 JAS製材品普及推進展示会

会場	審査月日 展示月日	審査・展示会場 (TEL)・住所
千葉	8月19日(火) 8月20日(水)	東京中央木材市場(株) 047 (355) 0001 千葉県浦安市千鳥13
岡山	9月 3日(水) 9月 4日(木)	(株)津山総合木材市場 0868 (28) 7777 岡山県津山市上田邑2880
愛知	9月18日(木) 9月21日(金)	(株)東海木材相互市場 大口市場 0587 (95) 1101 愛知県丹羽郡大口町河北2-2
埼玉	10月 8日(水) 10月 8日(木)	丸字木材市売(株) 北浜市場 048 (798) 0453 埼玉県さいたま市岩槻区釣上新田291
三重	10月21日(火) 10月22日(水)	ウッドピア市売(協) 0598 (20) 2211 三重県松阪市木の郷11
佐賀	11月27日(木) 11月28日(金)	(株)伊万里木材市場 0955 (20) 2183 佐賀県伊万里市山代町楠久津145-30

景況調査

26年7月分集計表 ( )内は実数

〔流通部門〕

モニター数98 回答数702 回収率71%

当月の状況

販売量	増加23% (16)	変わらず60% (42)	減少17% (12)
仕入量	増加19% (13)	変わらず54% (38)	減少27% (19)
販売価格	上昇 6% ( 4)	変わらず79% (55)	下降15% (11)
仕入価格	上昇 9% ( 6)	変わらず61% (43)	下降30% (21)

来月の見通し

販売量	増加26% (18)	変わらず51% (36)	減少23% (16)
仕入量	増加24% (17)	変わらず51% (36)	減少24% (17)
販売価格	上昇 6% ( 4)	変わらず84% (59)	下降10% ( 7)
仕入価格	上昇 6% ( 4)	変わらず76% (53)	下降18% (13)

3か月後相場予想	強 含 み	保ち合い	弱 含 み
米 材	7% ( 4)	73% (41)	20% (11)
南 洋 材	19% (10)	72% (38)	9% ( 5)
北洋材(欧州材を含む)	9% ( 5)	69% (40)	22% (13)
国 産 材	9% ( 6)	66% (42)	25% (16)
建 材	9% ( 5)	78% (43)	13% ( 7)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヵ月以内	1ヵ月	1ヵ月以上
	76% (41)	24% (13)	0% ( 0)

〔製造部門〕

モニター数137 回答数91 回収率66%

当月の状況

販売量	増加29% (26)	変わらず42% (39)	減少29% (26)
仕入量	増加12% (11)	変わらず47% (43)	減少41% (37)
販売価格	上昇 2% ( 2)	変わらず69% (63)	下降29% (26)
仕入価格	上昇13% (12)	変わらず67% (61)	下降20% (18)

来月の見通し

販売量	増加17% (15)	変わらず61% (55)	減少22% (20)
仕入量	増加18% (16)	変わらず58% (53)	減少24% (22)
販売価格	上昇 2% ( 2)	変わらず77% (70)	下降21% (19)
仕入価格	上昇14% (13)	変わらず69% (62)	下降17% (15)

3か月後相場予想	強 含 み	保ち合い	弱 含 み
米 材	20% ( 8)	56% (23)	24% (10)
南 洋 材	22% ( 8)	72% (26)	6% ( 2)
北洋材(欧州材を含む)	16% ( 6)	53% (20)	31% (12)
国 産 材	20% (16)	56% (44)	24% (19)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヵ月以内	1ヵ月	1ヵ月以上
	80% (20)	20% ( 5)	0% ( 0)

全木連・全木協連が主催する第四十九回全国木材産業振興大会は、十月十五日に、東京都千代田区の「国際フォーラム」で開催する。大会は、第一部が大会議事。大会宣言を決議し、その実現をめざし行動する。

第二部は、記念講演。今回は特に、「永遠の0」「海賊と呼ばれた男」などのベストセラーを世に送り出した、放送作家・小説家として活躍中の「百田尚樹氏」を講師に迎えて大講演会を開催する。第三部が表彰式。退任団团长に

感謝状贈呈、木材産業功労者表彰(全木連)、協同組合事業功績者・優良組合表彰(全木協連)を行う。今年度は全国より一千五百名の参加が見込まれている。

記念講演の講師は「永遠の0」の「百田尚樹氏」

第四十九回全国木材産業振興大会

十月十五日 東京国際フォーラムで開催

林業・木材産業の発展を支えます！

昭和38年創立以来、林業・木材産業事業者の方々に必要な事業資金の債務保証を行っています。

(対象業種)

造林・育林  
木材・木製品製造  
林業種苗生産  
木材卸売

素材生産  
薪炭生産  
きのこ生産



平成26年度東日本大震災復旧等緊急保証の受付は平成27年3月31日までです。詳しくは基金までお問い合わせ下さい。

独立行政法人 農林漁業信用基金

〒101-8506 東京都千代田区内神田1丁目1番12号(コープビル11階)  
TEL: 03(3294)5585 FAX: 03(3294)5595 URL: <http://www.affcf.com>